



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 フリュー株式会社

コード番号 6238 URL http://www.furyu.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田坂 吉朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部 本部長 (氏名) 瀬戸 雅哉 TEL 03 (5728) 1761

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,036	△2.0	2,470	10.7	2,466	9.4	1,689	14.3
28年3月期第2四半期	12,287	-	2,231	-	2,253	-	1,478	-

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,625百万円 (13.0%) 28年3月期第2四半期 1,438百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	179.16	-
28年3月期第2四半期	169.92	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	20,626	14,799	71.7
28年3月期	20,207	13,881	68.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 14,799百万円 28年3月期 13,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	75.00	75.00
29年3月期	-	0.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成29年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,376	5.0	4,032	10.4	4,000	9.1	2,777	12.7	294.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	9,432,000株	28年3月期	9,432,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	64株	28年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	9,431,978株	28年3月期2Q	8,700,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日）におけるわが国の経済は、政府の各種政策効果の下支えもあり一部緩やかな回復傾向がみられるものの、英国のEU離脱問題や、中国をはじめとする新興国の景気の下振れリスクが依然として存在すること等により、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境において当社グループは、企業理念「人々のこころを豊かで幸せにする良質なエンタテインメントを創出する！」のもと、プリントシール事業の拡大、若年女性層の顧客基盤を活用したマネタイズの多様化、IP（知的財産）を軸としたキャラクター価値の最大化に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高12,036百万円（前年同期比98.0%）、営業利益2,470百万円（前年同期比110.7%）、経常利益2,466百万円（前年同期比109.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,689百万円（前年同期比114.3%）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(プリントシール事業)

プリントシール事業におきましては、2016年7月にプリントシール機「UP（アップ）」を発売いたしました。また、シール紙売上については、前年同期と同水準のプレイ回数を維持し、堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,243百万円（前年同期比101.5%）、営業利益は875百万円（前年同期比122.2%）となりました。

(コンテンツ・メディア事業)

コンテンツ・メディア事業におきましては、プリントシール画像取得・閲覧サービス「PiCTLINK（ピクトリンク）」の入会促進施策と継続利用促進施策に取り組み、当第2四半期連結累計期間末における有料会員数は163万人となりました。

一部のフィーチャーフォン向けコンテンツについては、市場の縮小から有料会員数が減少したものの、スマートフォン向けコンテンツであるキュレーションサイトや、カラーコンタクトレンズの販売サイト「Mew contact（ミューコンタクト）」等も堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,900百万円（前年同期比105.9%）、営業利益は2,151百万円（前年同期比107.6%）となりました。

(キャラクター・マーチャンダイジング事業)

キャラクター・マーチャンダイジング事業におきましては、スマートフォン向けゲームアプリのキャラクター、音楽アーティスト系のキャラクターなど、多数の新規キャラクター版権の獲得とその商品化を行いましたがいずれも前期主力商品に匹敵するような売上の獲得に至らず、アミューズメント施設向けのクレーンゲーム景品（プライズ）、キャラクターくじ「みんなのくじ」ともに、前年同期の売上を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,728百万円（前年同期比80.1%）、営業利益は391百万円（前年同期比82.8%）となりました。

(ゲーム事業)

ゲーム事業におきましては、PlayStation®Vita向けにオリジナルタイトル「Caligula -カリギュラ-」を平成28年6月に発売し、売上に寄与しました。また、スマートフォン向けオリジナルゲームアプリ「モン娘☆は～れむ」の配信が前年同期に比べ売上を伸ばしました。一方、第3四半期以降に向けた積極的な開発投資を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は810百万円（前年同期比126.2%）、営業損失は347百万円（前年同期は営業損失296百万円）となりました。

(その他)

その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。当第2四半期連結累計期間の売上高は352百万円（前年同期比93.5%）、営業利益は100百万円（前年同期比286.2%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が20,626百万円、負債が5,827百万円、純資産は14,799百万円となりました。また、自己資本比率は71.7%となりました。

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ418百万円増加し、20,626百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加（前連結会計年度末比347百万円の増加）、たな卸資産の増加（前連結会計年度末比626百万円の増加）によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ499百万円減少し、5,827百万円となりました。これは主に電子記録債務の減少（前連結会計年度末比271百万円の減少）、流動負債その他（リース債務）の減少（前連結会計年度末比250百万円の減少）によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ918百万円増加し、14,799百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加（前連結会計年度末比982百万円の増加）によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物は、営業活動による収入が投資活動及び財務活動による支出を上回ったため、前連結会計年度末に比べ347百万円増加し10,544百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、税金等調整前四半期純利益を2,461百万円、減価償却費を771百万円計上しました。また、たな卸資産が626百万円増加し、法人税等の支払額が664百万円となりました。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間（1,268百万円の収入）に比べ146百万円収入が増加し1,415百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、有形固定資産の取得による支出が503百万円、保険積立金の解約による収入が332百万円となりました。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間（725百万円の支出）に比べ367百万円支出が減少し357百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、セール・アンド・リースバックによる収入が699百万円、リース債務の返済による支出が702百万円、配当金の支払額が707百万円となりました。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間（328百万円の支出）に比べ381百万円支出が増加し710百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年8月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,196,851	10,544,414
受取手形及び売掛金	3,578,466	3,070,418
電子記録債権	572,386	791,762
たな卸資産	977,566	1,603,993
その他	915,875	1,043,952
貸倒引当金	△10,082	△8,267
流動資産合計	16,231,064	17,046,273
固定資産		
有形固定資産	2,358,505	2,224,952
無形固定資産	182,319	245,947
投資その他の資産		
その他	1,451,795	1,125,037
貸倒引当金	△15,783	△15,783
投資その他の資産合計	1,436,012	1,109,253
固定資産合計	3,976,837	3,580,153
資産合計	20,207,901	20,626,427

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	633,536	719,760
電子記録債務	1,760,212	1,488,463
未払法人税等	694,194	793,073
賞与引当金	6,534	5,881
返品調整引当金	165,741	158,597
その他	2,329,034	2,033,299
流動負債合計	5,589,254	5,199,075
固定負債		
退職給付に係る負債	580,921	612,704
その他	156,507	15,285
固定負債合計	737,428	627,989
負債合計	6,326,683	5,827,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,639,216	1,639,216
資本剰余金	1,639,216	1,639,216
利益剰余金	10,746,274	11,728,739
自己株式	—	△178
株主資本合計	14,024,706	15,006,992
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△82,140	△148,148
退職給付に係る調整累計額	△61,346	△59,481
その他の包括利益累計額合計	△143,487	△207,630
純資産合計	13,881,218	14,799,362
負債純資産合計	20,207,901	20,626,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,287,255	12,036,338
売上原価	5,617,805	4,842,969
売上総利益	6,669,450	7,193,368
販売費及び一般管理費	4,438,174	4,722,860
営業利益	2,231,276	2,470,508
営業外収益		
為替差益	372	—
持分法による投資利益	9,106	4,481
投資事業組合運用益	3,169	—
保険解約返戻金	—	1,443
償却債権取立益	9,995	39
その他	1,499	686
営業外収益合計	24,143	6,650
営業外費用		
支払利息	1,699	171
為替差損	—	3,025
投資事業組合運用損	—	7,649
その他	388	67
営業外費用合計	2,087	10,913
経常利益	2,253,332	2,466,244
特別損失		
固定資産除売却損	3,217	4,607
減損損失	24,542	—
特別損失合計	27,759	4,607
税金等調整前四半期純利益	2,225,572	2,461,636
法人税等	747,256	771,771
四半期純利益	1,478,316	1,689,865
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,478,316	1,689,865

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益	1,478,316	1,689,865
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△40,547	△66,007
退職給付に係る調整額	710	1,865
その他の包括利益合計	△39,836	△64,142
四半期包括利益	1,438,479	1,625,722
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,438,479	1,625,722
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,225,572	2,461,636
減価償却費	665,216	771,521
減損損失	24,542	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△6,776	△1,815
返品調整引当金の増減額（△は減少）	△12,154	△7,143
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	32,864	31,782
賞与引当金の増減額（△は減少）	△479	△652
持分法による投資損益（△は益）	△9,106	△4,481
支払利息	1,699	171
固定資産除売却損益（△は益）	3,217	17,975
売上債権の増減額（△は増加）	△170,105	288,672
たな卸資産の増減額（△は増加）	△333,459	△626,427
仕入債務の増減額（△は減少）	△488,969	△185,525
その他	△289,643	△665,364
小計	1,642,417	2,080,350
利息及び配当金の受取額	77	38
利息の支払額	△1,792	△171
法人税等の支払額	△372,093	△664,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,268,609	1,415,461
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△626,134	△503,957
有形固定資産の売却による収入	6,833	1,025
無形固定資産の取得による支出	△90,435	△178,690
保険積立金の解約による収入	—	332,326
その他	△15,744	△8,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	△725,480	△357,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△41,300	—
セール・アンド・リースバックによる収入	933,361	699,820
リース債務の返済による支出	△989,720	△702,380
自己株式の取得による支出	—	△178
配当金の支払額	△230,637	△707,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△328,295	△710,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,964	△252
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	216,798	347,562
現金及び現金同等物の期首残高	6,074,468	10,196,851
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,291,266	10,544,414

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	プリントシール 事業	コンテンツ・メ ディア事業	キャラクタ・マ ーチャンダイジ ング事業	ゲーム事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	4,179,074	3,682,866	3,405,297	642,694	11,909,934
セグメント間の内部売上高又 は振替高	-	-	-	-	-
計	4,179,074	3,682,866	3,405,297	642,694	11,909,934
セグメント利益又は損失(△)	716,360	2,000,565	472,414	△296,338	2,893,001

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	377,321	12,287,255	-	12,287,255
セグメント間の内部売上高又 は振替高	-	-	-	-
計	377,321	12,287,255	-	12,287,255
セグメント利益又は損失(△)	35,259	2,928,261	△696,985	2,231,276

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△696,985千円には、全社費用△700,885千円、セグメント間取引3,900千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「コンテンツ・メディア事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては24,542千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	プリントシール 事業	コンテンツ・メ ディア事業	キャラクタ・マ ーチャンダイジ ング事業	ゲーム事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	4,243,101	3,900,924	2,728,538	810,961	11,683,525
セグメント間の内部売上高又 は振替高	-	-	-	-	-
計	4,243,101	3,900,924	2,728,538	810,961	11,683,525
セグメント利益又は損失(△)	875,390	2,151,659	391,233	△347,345	3,070,936

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	352,812	12,036,338	-	12,036,338
セグメント間の内部売上高又 は振替高	1,367	1,367	△1,367	-
計	354,180	12,037,706	△1,367	12,036,338
セグメント利益又は損失(△)	100,916	3,171,853	△701,345	2,470,508

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△701,345千円には、全社費用△705,245千円、セグメント間取引3,900千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。